

17-8

15

前

夜

1600

隊二対シテ了ハ糧食彈藥一弾投下シ  
ルンガ西約4支軍ニ対シテ干投下シ  
トセシモ同方面敵、防禦砲火激烈ナリ  
為目的ヲ達セズ。(25SF在「アカナウイ母」  
ガタルカル着ノ予定ニ派遣人員彈藥  
糧食供給、予定

メルンガ岬方面敵據兵團附近ヨリ  
數門、AA射撃ヲ受ス(25SF在「アカナウイ母」  
軽機アリ)  
「知り得タ情報見張所九ヶ所ハ何レモ候  
在各所ニ8511名、鬼飛行員アリ小鎗外  
地三入泊セルヲ以視認ス

一日以後毎日34枚形未

守備隊員ニロ。名「ルンガ岬」西約4  
キメカウシカニ線トシ概本築結シ支軍未  
着ラ待チ又転、態勢

162 SFアンボンノSE 100ニテ敵ナト交戦  
23 SF在アンボン 38

陸上

東南

効果小  
被害ナシ

ガタルカル島四ヶ所、フロリダ島  
ニヶ所、マライタ島ニヶ所、外一ヶ所

摩西

1188

効果  
専用

三五

17-8

17	16	15	日 時 行 方 言 事
夜 05 <sup>00</sup>	夕 刻	時	
大和出陣 ベンガル作戦為 IKF長官指揮下に入 アリシ 16Sハ一隻ヲ除キ東印部殊復無	本邦 東方 海上ニ於テ行動シツタル算 ナル敵ノ其ノ後、狀況不明有モ敵力 行動天妻茲ニ敵宣法等ヲ考慮シ尚 策動、算アルヲ以テ當言戒中	内地	
HPB 3F 柱島泊地發 2IS 1SAハ大湊ニ飯投	ガダルカナル上陸部隊トラック登陸 旋風連絡員一名彈薬糧食携 上陸ヤシム(29/4/8)	内地	
内地	南北	内地	
印度洋	南東	南洋	
内地	二四早朝トラック着予定	内地	
	キスカ方面兼新東方海面の狀況鑑ミ 出動中ナリシモノナリ	内地	
	二三日トラック着予定	内地	
小シンダ列島方面以東警備ヲ擔当シ隻 ハ引続キIKF指揮ヲ受ク	新東方海面の狀況鑑ミ	内地	

17-8

17

朝 0730 0530 0315 0300 指

敵一部隊マキシ島ニ来襲  
敵兵上陸

陸戦隊包围セラル

守備隊便在

敵兵力ハ<sup>2</sup>及陸兵(海兵隊又ハ陸戦隊  
ナルヤモ知レバ)ニ<sup>10</sup>名以上

僚<sup>14</sup>  
報<sup>f</sup>告<sup>d</sup>ハマキン島ノSE<sup>10</sup>アリト  
ニテ攻<sup>2</sup>車<sup>2</sup>向<sup>2</sup>

14  
隊<sup>f</sup>  
フ詔<sup>f</sup>  
(24  
S<sup>f</sup>  
在<sup>d</sup>タロア<sup>f</sup>  
右位置ニ急速<sup>2</sup>替<sup>2</sup>航<sup>2</sup>中<sup>2</sup>  
アリト)

長官<sup>4F</sup>「ヤルート方面所在」<sup>19</sup>  
如<sup>12</sup>下今<sup>6B</sup>「全<sup>2</sup>力<sup>2</sup>舉<sup>2</sup>ゲテ之<sup>2</sup>攻<sup>2</sup>車<sup>2</sup>スル  
マーシャル<sup>2</sup>方面<sup>2</sup>指揮官ハ艦<sup>2</sup>艇<sup>2</sup>陸<sup>2</sup>戰<sup>2</sup>  
隊<sup>2</sup>、増援<sup>2</sup>外<sup>2</sup>置<sup>2</sup>ラ執<sup>2</sup>リ<sup>2</sup>アリ」

南岸

我方、<sup>2</sup>司令官<sup>24SF</sup>、<sup>2</sup>誤詔<sup>2</sup>ナリト判  
守備隊<sup>ラ</sup>下<sup>2</sup>シ<sup>14</sup>舟<sup>2</sup>、基地員等  
令<sup>2</sup>シ<sup>14</sup>舟<sup>2</sup>、<sup>2</sup>ナリト判

敵艦<sup>2</sup>見<sup>2</sup>  
待<sup>2</sup>机<sup>2</sup>待<sup>2</sup>機<sup>2</sup>

1190

17 8

日時	行動	活動	方面	記	事
17 17:00 午後	24sf ハグ下共、大部ヲマーシャルガ面ニ集 2F マトランク、 船又敵兵攻車	24sf、 マキン ラ発セル后通 （24sf 在タロア） 行	南洋		
18 15:00 - 19 05:00	マキン「金員從容トシテ、敵兵攻車死ス」電 マキン「信達絡絶シ」電 マキン「派遣隊」電 各島雷一本命中浸水	マキン「 行 千歳 地上 30m ヨリ 対地銃爆轟 ルオット」 基地千歳 反転ナシ 普通航海 差支ヘナシ		効果不明	

1191

17 18

18

0625

17

敵約五名、名フロリダ島東見張所西  
岸上陸同見張所員ト交戦中

ガタルカナル基地隊ト連絡ノタメ上陸  
セル連絡隊、本朝一設當空隊一部  
ト連絡ニ成功  
ガタルカナルニテ敵正面發射使用シツア  
リ  
通信謀報依リニヘ、ブライズ方面ニ敵  
有り、飛行所在スルラシ情報アリ、8F長官  
ハガタルカナルニ対スル挺身隊ノ一八日  
夜向揚陸支援鳥先づ急速6Sラマラ  
イタ島NE海面ニ進出セシム、因ラモ  
支援、為同方面ニ進出予定  
支機凡ラ平一九日夕刻ラハウル  
登

南東

午前中ニ基地隊ト連絡可能、見及  
南東

基地隊ヨリノ無線報告依ル

17-8

18

日

時

行

重

東南

記

事

方面

一一二三、設営隊長健在

効果未詳

(15.19  
24  
25d)

1700 2400 2100 1650

ガダルカナル基地等及8時ヨリ報歩  
 ラ综合スルト敵 AA 戰車若干及機銃  
 敵數有シ内二〇名、西側附近ア  
 リニ付シ味方ハ守備隊長指揮下警備  
 員約一〇名設営隊員三六名計  
 四八名ルシガ岬ノウハム以西確  
 保シアリ  
 他設営隊員約一〇名曰週回密林  
 中アルモ未ダ連絡トレザル情況ノ如シ  
 捕身隊(6陸軍木支隊一部約五〇名分  
 束)敵攻車ヲ受ケルトナク上陸成功  
 聖川丸FSTラバウルNW35附近敵  
 ュラ發見制圧攻車、  
 揚陸完了

モレスビ攻囲部隊上陸ハ概不予  
 定通り行ハレ  
 陸軍南海支隊主ハバサク入泊揚陸開始  
 陸軍部隊ハ九日ラバウル出事明二四  
 タ刻上陸ノ予定

17-8

18

早朝

1426 1040

0645

早朝

マキン偵察（マキン）  
 在部隊ハ偵察続行外マキンガ面所  
 部隊引附陸戦隊（鉄隊二中隊機銃  
 中隊附屬隊若干）コ輪制常警備下  
 船艦以テ護送  
 現地部隊ハ偵察続行外マキンガ面所  
 在部隊引附陸戦隊（鉄隊二中隊機銃  
 中隊附屬隊若干）コ輪制常警備下  
 同島北端攻撃  
 FBG  
 f<sup>19</sup> (在ルオトヤ歳) ニテマキン攻撃  
 其後19f<sup>6</sup> (6月) 終マキン島偵察敵  
 ナク味方一名健在ストレ報ニ依リオニ次攻  
 戰車ヲ取止メ附近索敵ノ上帰投  
 19f<sup>7</sup> (6月) マキン南方ニコム浮舟及  
 ベテ詔メ攻撃  
 19f<sup>8</sup> (6月) マキン島ニ至水傷者收容ノ為  
 陸戦隊連絡中陸上機銃射戦車ヲ受ケ  
 陸戦隊ノトボル戰スルヲ見ルタリ  
 投<sup>19</sup> (6月) 2以テ陸戦隊員一名收容帰  
 ハ同人ハ味方殘有兵力ニ因シテ承知セズ

南洋

敵ラ見ズ我兵約二名健在  
 敵兵一七日夜マキシ攻畳奪還ラ企図シテ  
 準備中

反撃ナシ

効果不明

1194

17-8

時

行

動

方面

前

事

18

日

一日 アジボン 東方 出現ヤル  
 他 敵ハ其ノ後 調査、結果 混乱  
 同方面部隊ハ之ニ対スル 敵戦戒解ノ

子モール島 戦定海軍部隊作戦終

蒼鷹ハ「マカツサル」南方ニテ m護伊  
 敵ハ「発見攻撃」(23 aBf)

状況詳報尚不明ナルモ  
 島偵察状況ヲ総合シ同島は尙少數敗  
 残兵オ(機銃ヲ有ス)及味方残存兵力アリ  
 判斷シ  
 並次増援隊(銃隊及機銃隊各示隊又遠射弾)モ  
 蔓イ下ニ。日三ノマキン島環礁内進行陸軍  
 (四)キスメー  
 (五)キスメー  
 (六)キスメー  
 (七)キスメー  
 (八)キスメー

南北

南西

東北

6B司令官ハ其ノ後機銃反撃ハ味方ノ威嚇  
 射撃ナリ。シト判明セルヲ以テ敵ハ八日早朝  
 コム浮舟等ニ撤退セル算大ナリト  
 スルニ至レルモ増援部隊ハ予定通り派遣  
 セリ。

1195

17-8

20

一木支隊主力及横鎮五特ハ二〇夜ガタル  
ガナル入泊予定島タイボ岬西方ニ上陸ル  
一木支隊挺身隊ハテテト「タイボ」W15  
ニアリニ。日夜団奪取ノ予定  
敵兵約三〇名味方基地隊附地W5000  
島東方海面ニテ支援ニ付  
南東方面部隊指揮官ハ一木支隊本隊二  
策取敢ス。25方向ニ避退ヲ命ジB13  
早朝敵Aヲ攻撃シ其化海上部隊GAB58  
策死シ敵ヲ捕捉重減シ下今  
敵部

朝 19

陽炎(15時25分)挺身隊護送ノツチギ方  
面、偵察攻撃、発進準備中、敵攻撃  
附近砲轟  
荻風(45分)挺身隊護送)敵千、擧轟ヲ  
受ク  
カタルカル島タイボ岬西方ニ上陸ル  
一木支隊挺身隊ハテテト「タイボ」W15  
ニアリニ。日夜団奪取ノ予定  
敵兵約三〇名味方基地隊附地W5000  
陣地

東

破壊  
陸上兵令倉庫等舟艇群相当損  
害ヲ既

右部小破  
戦死者处置上トラックニ向ケ返途

敵状依リ二日

1196

時

行

動

方面

記

A、右舷橋脚、左舷大逃メリ太

1150 0900  
 AX1 AF  
 CX1 +  
 d X2 ガ  
 针路 350  
 速力 16  
 三航行  
 フラント(其足海程)  
 発見  
 ハシマウトラン

130  
 240 =  
 AX1  
 CX1  
 d X9  
 针路 130  
 速力 16  
 三航行  
 フラント(其足海程)

130  
 240 =  
 AX1  
 CX1  
 d X9  
 针路 130  
 速力 16  
 三航行  
 フラント(其足海程)

130  
 240 =  
 AX1  
 CX1  
 d X9  
 针路 130  
 速力 16  
 三航行  
 フラント(其足海程)

「マキニ方面戦斗機」南洋方面  
 七日未明未襲敵、米海兵隊約一六名ニシテ  
 以テ環礁外側海岸ヨリ上陸、陸戦隊ハ島ニ登陸浮舟ヲ  
 三三去裏之十道過戦、ヨ行フ。五三、敵、仓库ニ依リ本部ト、連絡ヲ失し薄暮亦残レ  
 ハクナマサ以テ二名ニ陣地ヲ守ガシム其ノ他ヲ火テ。九〇、火事ニテ火災、火災後、全軍火  
 ハモニ一名ハ克クニラ被保ニシテ、終ニ至ツテ撤退ス  
 敵ハ二日夜六部分潜水艦三隻云々ソハ五日潜水艦ト陸路退却、損害四、死三名行方  
 不明三名生存者、陸戦隊員一名、航空兵基、火薬三名、氣象顧問員名通譯外二名計七名

17-8

21

1520 1400

0200 頃

1230

がタル

東方

テ登見セル

TX2

d x 1

一日夜。

ガタル

泊地

進入

陸戦隊

南

東

揚陸スル算太

陸軍

一本先遣

支隊

ハ「ガタルカナル」

敵

d x 3

(小)

敵

ルシガ

ロ

下

二入泊

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

敵

d x 1

(小)

敵

ルシガ

ロ

下

二入泊

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

ツツアリ

敵

d x 1

(小)

敵

ルシガ

ロ

下

二入泊

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

ツツアリ

敵

d x 1

(小)

敵

ルシガ

ロ

下

二入泊

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

河

1198

四

夜

丁方面部隊指揮官ハ一木支隊主力、  
「ガタルカナル上陸ヲ支援部隊束着」  
俟ナ三四日実施決ス

先づ軽快部隊ヲ以テニ一日夜ルシガ

ロードニ入泊中ノ敵部隊ヲ攻撃シト

共ニ三日有力ナル

FBBGヲ以テ敵30B並ニ

軍事施設壊破下令

江風24dly  
ISd(ガタルカナル北方ニ行動中)

夕風29dly  
(ガタルカナルハルシガロードニ

進入敵ZOB攻専

NT部隊ノ支援隊タル2F3Fハ目下

トモクSEヲ南下中

中SB一部ハ「ガタルカナル」SE250附近ニ行動

南東

主に三日午後「ガタルカナル」北250S300'附近ニ到着ニア定  
附近ニ達スル予定  
主力ハニ三日午前「ガタルカナル」NE250

1199

141

21

0600

敵未 BG

西方 南

長官、金軍支援、爲トラン

敵母攻轟向タルモ

引返ス

FC 破  
敵空  
機八  
架二  
版着

在「スウ」  
南洋

敵未  
上空  
突入敵  
空

南洋

0615

1100

第一次増援部隊八  
月三日  
南洋

雷

才六真盛  
連段  
乗員一名  
南洋

N. 50° 三進北 三十  
二十五日 カダルカナ並  
三進北 三十 定

内不確  
外着  
敵未  
轟  
落

田方  
西  
相当  
整備  
シテリ  
地  
上  
中型  
機  
械  
子  
設  
シ  
テ  
リ  
但  
シ  
四  
機  
子  
設  
シ  
テ  
リ

1200

17-8

時	行	勤	方	記
21	峯雲八冬島(トラック)ノ 二四七自力商洲ニ成功 敵(双举) 敵(双举)	峯雲八冬島(トラック)ノ 318 1950 ニテ坐礁 附近ニ登見 附近ニ登見	南洋 南洋 船体被害輕微 五〇午後四 作部ニテ応急修理完了ノ事定	日
1930	日朗丸(653t) 敵(雷戦ヲ受ク) 日朗丸(Ta) 屋久島、E 160 =テ	桜野崎附近ニ登見モル敵 fノ協同攻戦爆弾36 爆雷96 小松島派遣隊串本 海面防備部隊	内 地	船体被害輕微 三日効果調査、際尚攻戦莫多量 油湧出シツアリ
1800	f デリ一 E km (在デリ一3号)	f デリ一 E km (在デリ一3号)	南 西	f 未帰還 被弾
1135	f デリ一 E km (在デリ一3号)	f デリ一 E km (在デリ一3号)	南 西	f 未帰還 被弾
1005	敵(双举) 敵(双举)	敵(双举) 敵(双举)	南 西	修理ノ予定
	修理ノ予定	修理ノ予定	南 西	修理ノ予定

1201

二十日二十一日敵潛水艦出現並=攻撃狀況

発見日時 場所 発見船(機) 攻撃状況

備考

二十日

場所

出現並=攻撃狀況

第五壽九

爆雷及爆雷攻撃

効果

果

不明

小

二十日

場所

出現並=攻撃狀況

第六壽九

爆雷(一艦三対シ)

効果

果

不明

大

二十日

場所

出現並=攻撃狀況

第六壽九

爆雷攻撃(4)

効果

果

不明

大

二十日

場所

出現並=攻撃狀況

第六壽九

爆雷攻撃(4)

効果

果

不明

大

二十日

場所

出現並=攻撃狀況

第六壽九

爆雷攻撃(4)

効果

果

不明

大

二十日

場所

出現並=攻撃狀況

第六壽九

爆雷攻撃(4)

効果

果

不明

大

二十日

場所

出現並=攻撃狀況

第六壽九

爆雷攻撃(4)

効果

果

不明

大

二十日

場所

出現並=攻撃狀況

第六壽九

爆雷攻撃(4)

効果

果

不明

大

二十日

場所

出現並=攻撃狀況

第六壽九

爆雷攻撃(4)

効果

果

不明

大

二十日

場所

出現並=攻撃狀況

第六壽九

爆雷攻撃(4)

効果

果

不明

大

17-8

30°N  
132°35'E  
室戸崎  
NE  
4'72°N  
158°3'W  
桂野崎  
161°2'  
42°354'ルオット  
40°  
15' (2隻)浦  
舞  
田丸  
四朗丸砲島  
爆雷攻撃(2)日朗丸  
効果不明爆雷  
爆雷(三彈命中)

轟

第六壽九

沈没

1202

四二

17-8

22

日

時

行

動

方面

記

事

2245	1345	0530	0815	
認ム 山福丸 野島崎 S. 45 = 雷跡ラ	辰鳳丸 (600t 海軍省附屬) 港外ニテ 敵ノ攻撃ヲ 天候不良ニテ 引返ス	FBG 敵丁ノ攻撃ヲ企 図早朝 基隆進セルモ	江風敵 f <sup>2</sup> 攻撃ヲ受ク ハ「ガタルカル」 = 入泊セリト予想セルル 敵ノ攻撃ヲ企 図早朝 基隆進セルモ	索敵 f 「ツラギ」 SE 航 行 中 (シヨウトラン) 基 地 14 200 敵 Cx2 d x2 15d 24dg 14d 14dg
	内 地			南 東
	五分ニテ 辰鳳丸沈没 死者8行方不明 30			

1203

17-8

22

2100

2230

2019

245f

245f

巨  
岸  
 $m$   
3000爆  
雷  
攻  
毒ト  
ラ  
ック  
各  
島SE  
77飛  
行  
見潜  
航前  
砲  
毒引  
統  
制峰  
慶  
八Tdg  
45027  
dxg

450d

(有  
明  
夕  
暮)接  
航

シツツ

ナウル

島

砲  
毒接  
航

シツツ

ナウル

島

砲  
毒各  
島SE  
77飛  
行  
見潜  
航前  
砲  
毒引  
統  
制峰  
慶  
八Tdg  
450

ナウル島攻毒

fd  
fdx

オーシャン島攻毒

fd  
fdx(在  
タロア  
1  
14  
ff)南洋  
及トナカ陣地ラシキモノ命中  
多數効果甚大fd  
飛國旗揚揚建物半壊  
オーシャン島S並N海岸上  
各二個所ナシカ陣地ラシキモノ認ムfd  
飛機裝倉庫群多數命中  
効果甚大fd  
兩島共ノハ使用不可能トナリタルト  
認ム  
効果小敵破壊  
反毒敵破壊  
反毒

ナク軍事施設

ナク軍事施設

1204

17-8

23

日

夜 時

行

動

方面

高麗

寧

敵  $f^c$  「ヴァカナウ」  $\square$  = 未襲  
 爆弾  $23sf$   
 $f^{lo} 27$   
 $f^{cx} 27$   
 敵  $fc$  (三十數機) ト 空 戰  
 被害

$f^{lo}$  隊八 (内不確実?) 墓墜  
 $f^{cx} 13$   
 $f^{lo}$  隊八 墓墜  
 $f^{cx} 1$  自爆  
 $f^{cx} 4$  未帰還

被 壊  
 初始  
 牽制  $NE$   
 兼不 NW  
 濟洲 = 対スル  $f$  作戰  
 対スル  $f$  作戰

イ  $9$   
 $15s$   
 $6F$   
 リラギ」  $NE$   
 160 = 敵  
 $f^{lo} 2$   
 登見  
 前面 午後一回 敵  $f^{lo} 2$   
 $f^{cx} 2$   
 奥島 南下中午  
 爆雷攻撃  $\square$  攻撃

南東  
 南  
 東

被 壊  
 ナシ

1205

194

✓17-8

23

午前

0745

午前

117

$\frac{252}{158}$

(アラギ)

NE

$\frac{240}{280}$

テ

敵

$f \times 3$

銃

們ハ「ガタシカナル」NE  
敵 $f \times 1$ 爆  
雷攻車ヲ受ク  
爆雷ヲ受ク

敵 $f \times 1$ 「ツラギ」N $\frac{1}{6}$   
一木支隊全隊、  
乘艦セル Tg = 対シ触接護衛隊之  
ヲ奪退

がタル力ナル」敵兵力ハ 2000 以上ニシテ

高射砲、野砲 20 以上 戰車若干 機  
銃多數 ヨ有シ 主トシテ 団周辺海岸  
= 捕ルモノ如シ

二三日午前追ハ敵ハ  $f \times 12$  越エヤリシガ午  
後ハ  $f \times 22$  及ベリ

「ルシガヨード」泊地ニ敵  $f \times 12$  入港  $f \times 4$  及  $f \times 1$  哨戒  
下三荷揚セリ 午後三至リ之等艦船ハ急速出  
港ス

被害ナシ

陸軍挺身隊ハ 30 日又ハ 31 日夜戰  
= 依リ 团奪取ノ計画 ドザンガ成功セサ  
リシモノ如シ

敵ハ參暴人貪器材、増勢ヲ企圖シ  
不比モノ如シ

1206

三四

17-8

23

日時

行

動方面

記

事

0915	1630	SSB 中, 7SS (8x5) ハ 敵艦 船が花力すれ 泊地へ进入並=退路ヲ遮断スルタメ リコモン群島 Sヨリ 同泊地、東側 西側水道=配備変更
5AB FC 16ハ F 在空セルモ 遁走	口34 215g 7SS TXI (10000t) 敵 雷轟 沈	佐特ハ夜現駐地(ラエ)ヲ進發 185 掩護ノ下ニ「ラビ」 以テ二六日朝「ラビ」 三上陸決行予定ナリ 奪取目的 「ラビ」 北側「タシホ」
		南東

Tx1

Tx1

Gx1

轟沈

fdx1

外  
ナシ

1207

145

17-8

年 前	24	23
雷 電 ヲ 又 ク	アシホン L SW 10 ニテ早軌丁敵ア	アシホン L SW 10 ニテ早軌丁敵ア
KdB ハ「少キ」ノE E GO 附近ニ進出	216 附近ニ進出 AdB KdB ベク又木支隊主クハ敵 KdB 不眞ニシテ「ロモレ」東方ニモ在貨大ナ	AdB KdB ベク又木支隊主クハ敵 KdB 不眞ニシテ「ロモレ」東方ニモ在貨大ナ
ルヲ以テ味方 KdB 過分ノ進出ヲ不利ト思 行動ス	メ 25日上陸決行トシ各隊之ニ応スル如ク	南 東
FBG 及 KdB ハ敵 KdB 索敵ニ努ムルト共ニ全力 ヲ擧ゲテ「ガタルカナル」敵 在艦船ノ壊滅ヲ図ル	揚陸予定	魚雷命中航行不能浸水少ナ 支航依リ午後アシホン港ニ到着ノ予定
一部 FBG ヲ以テ「ラジ」因 敵于兵力ヲ攻撃 予定	木支隊主力横鎮五特ノ「ガタルカナル」 上陸決行ハ二五日ノ予定二八日川口支隊	

1208

十五

17-8

24

日

時	行	動	方面	記
1600頃	陸軍先遣部隊、現地浮虜ヨリ得タル情報モレスビ」敵ハ約六箇大隊(六〇〇)ミシテ主トシテ四〇中心ニ露營シアリ	別ノ情報二万トモ言フ六ヶ月前ヨリ	南東	鐵條網塹壕等ヲ構築シアルモノ如シ
1300	敵機2機 KdB 主隊ニ未襲	被 告 ナシ	ク	
1430	スチーナト島 SW 海面ニ敵新型 A4 カリオルニヤ型 B4 C4 d 数隻ヨリ成ル一群ト A4 数隻ヨリナリ、一群トニ対シ KdB フ 隊ハ第一次攻毒ヲ加フ	翔鶴 1b 隊ハ新型 A 三対シ kg 250 煙 12 以上命中	ク	
午後	龍驤ガタルカルノ敵空襲衣 千歳空襲ヲ受ク	龍驤沈没 乗員大部救助セラル	ク	
午前	至近禪2号依リ左舷機等浸水	d1 ヨ附シトラックニ面航ヲ命ぐ	ク	

1209

17-8

24

2200 2225 2230

Adb KdB 八戦塞三策應シ夜戦決行  
 目的ヲ以テ敵方ニ進撃セリモ一九四五墳  
 長良fが大火災中、敵Aヲ見以  
 後敵状ヲ失シ彼我ノ巨商、關係及燃  
 料残額E少ナクシタダメ夜戦ヲ断念  
 ニシテ北方ニ反転

---

117 A 敵 A x 1 d x 6 部隊奔見  
 B x 1 A x 1 d x 6 敵  
 C x 2 d x 6 敵  
 ノ認ム

30dg (20  
録 8F) 江風 (24dg  
15d) 磯風 (17dg  
15d)

陽炎 (15dg  
25d) ハ「ガタルカナル」敵艦船  
 夜襲

陽炎ハ敵ヲ砲轟爆雷攻撃  
 夜襲

南東

龍巖惠

機ヲ得ベ

同一物如シ

夜襲後マライタ島北側ニ於テ  
 「ガタルカナル」揚陸ノ第ニ梯同護  
 部隊ニ合同ノ予定  
 概不確実ニ事沈没

1210

西之

17-8

24

日時

行

動

方面

記

事

梯國護<sup>イ</sup>隊指揮官兼艦タル神通  
今朝「マライタ」島北側<sup>ニ</sup>於テ<sup>ア</sup>ガタルカナルヨリ<sup>ヲ</sup>空襲<sup>ヲ</sup>受ク

南東

爆弾一發命中火災

我母艦ノ情況、附近天候、情況等、梯  
國上空キヲ以テスル散言戒ハ困難ナル情  
況ニ在ルヲ考慮シテカ<sup>レ</sup>長官ハ梯國

梯國

揚陸決行命令ヲ取消ス  
G<sup>レ</sup>F長官ハ梯國

梯國

卯月八(山)夜「ガタルカナル」W、海軍  
部隊<sup>ニ</sup>シ救援物資<sup>ヲ</sup>陸揚交付

梯國

EFG<sup>ハ</sup>「ガタルカナル」ノ敵攻撃ヲ試ミシモ  
天候不良ニテ実施不可能

梯國

GF<sup>8F</sup>長官ハ亘第三梯國ヲN<sup>ニ</sup>避退スル如ク命セシモ  
長官ヨリ二十五日揚陸決行命令ヲ受ケテ再び南  
下下令

梯國

1211

午後

185 司令官ヲ指揮官ナスル「元」攻畳部隊  
 同地 団々急襲攻畳シ急速整備、自  
 的ヲ以テ左ノ如ク作戦ス  
 185 17 (礮風銃) 23 ch (才三三号銃) 南  
 海丸、畿内丸及「元」派遣隊タリ六五  
 特、矛十設営隊ヲ以テ成ル攻畳部隊  
 年前ラベウル出畠

別機動隊ハ三日「アカ」出畠大卒ニテ  
 機動中

185 17 (礮風銃) 23 ch (才三三号銃) 南  
 海丸、畿内丸及「元」派遣隊タリ六五  
 特、矛十設営隊ヲ以テ成ル攻畳部隊  
 年前ラベウル出畠

南東

三五日「アビ」泊地浸入、予定

三六日早朝、「アビ」北方海岸三陸陸路  
 「アビ」ニ突入、予定

午後  
 5AB 「アビ」空襲 f415 ハ約三十分钟「アビ」  
 上空ニテ P-39 P-40 等 20 数機ト空戦  
 (一機ハ地上銃弾)  
 (アサヒ基地二四)

f416 喰壁(内不確定)

毒砲

1212

17-8

24

日

時行

動

方面

記

GF長官ニ九日以後成ルベク連ニシレ  
因、十兵力、掩護下、アバミ、ナカル  
「オーシャン」各島、占領下令

1053

音羽山丸 (9200t) マニラ湾

南洋

菲島

音羽山丸 太災  
海軍部隊ニテ救援

南西

第一攻撃隊 (10300t) 東因及因市街間、倉庫  
地帶ニ損害ヲ與フ

第二攻撃隊 (10300t) 西因鐵道路、諸施設

相当、損害ヲ與フ

相当、損害ヲ與フ

1530  
0300頃  
金華山沖ニテ盛海丸 (1000t) 貨物船

内地

金華山丸 読深  
乗員42名中41名救助セアル

「アリ」島ノ北側ニテ  
1200tハ敵船見

北方

1213

17-8

25

午前	0715	0620	SSB 指揮官ハ 190° 方向ニ進轟追蹤ヲ命ズ。
1140	1400		
S5B 5kt ハ之等ニテ備へ配備ニ就ク	11AF テ航行中 AX1 d×1 C×1 d×1 C×2 d×6 d×1 T0×2 ナル ナル 行動コス	我 6×3 ハ三四日「ロモ」 三日「サンタクルーズ諸島」 部隊ハ概不バニコロ島 南下セル敵 KdB ヲ NE 海面ニテ攻轟ヲ 見追蹤	115 155g 再 KdB ヲ 見 AX1 B×1 C×2 d×5 T×2
	AX1 C×1 d×1 C×2 d×6 d×1 T0×2 ナル ナル 行動コス	我 6×3 ハ三四日「ロモ」 三日「サンタクルーズ諸島」 部隊ハ概不バニコロ島 南下セル敵 KdB ヲ NE 海面ニテ攻轟ヲ 見追蹤	131 2SS ISS 南方ニ敵ラシキ檣ヲ認ム。

南東

敵艦或艦船ノ制圧嚴重ナリシ爲  
ハ三〇〇以後触接ヲ失ヘリ

前日ノ攻轟ニテ火災ヲ起せモト認ム

1214

17-8

2.5 日 時

0605頃

1440

行

「ラビ」攻囲部隊終止敵チノ攻轟ヲ  
受ク

方面  
南東

記  
被害 小

事

第一次攻轟隊ハ二群ニ分レタル敵艦隊  
ヲ発見

翔鶴 fb×18 ハ北方) Ax1(上空=多數) fcアリ  
爆轟

瑞鶴 fb×9 ハ南方) Ax1 Bx1 ヨ爆轟

第二次攻轟隊ハ一四〇〇頃発進セリエ

遂ニ敵ヲ発見セバ兩攻轟隊ハ一七〇〇

(日没後約一時間)乃至二一〇〇ノ間ニ相  
當)困難ヲ遇ミテ收容

金剛丸(C) 爆轟セラル

6発以上命中大火災

各命中弾アリ 火災

攻轟隊ノ認メタル 敵兵力

北方部隊 Bx1(ペシシルバニヤ型)

Ax1(エセリクス型、疑アリ)

南方部隊 Ax1 Bx1

Cx1 約10

Dx1

大火災 爆轟ニテ鎮火、回送ミタク。八三五  
月

三テ处分乗員八名ニテ收容 陸戦隊兼艦中

1215

17-8

25

		2100 場	1200 0840	0837	
前					睦月 (300kg) 8F B-3 = 爆轟セラル
A2sd リ	ア2sd リ	吳五特 (600) ラビ	敵 X 7 ラビ 攻略部隊	敵 X 7 爆轟セラル	卯月 (300kg) 8F B-3 = 爆轟セラル
AdB 八三十四日反転北上本日燃料補給	AdB 八三十四日反転北上本日燃料補給	東部海岸揚陸			南東
爆轟ヲ受ク	爆轟ヲ受ク	成功			後部機械室命中
木支隊主力ヲ護行中、神通 (45d)	木支隊主力ヲ護行中、神通 (45d)	至近彈依り小破最大速力 ラバウル=回航	九四〇沈没 戰死 40 負傷 11		
爆轟一命中火災一二番砲及附近 船体破壊同砲使用不能 應急処置 依リ鎮火前部大庫注水 涼風護行下トラック=回航	爆轟一命中火災一二番砲及附近 船体破壊同砲使用不能 應急処置 依リ鎮火前部大庫注水 涼風護行下トラック=回航	24 kt			

1216

17-8

25

日

1640

時

行

動

方面

記

事

午後

木支隊ハ挺身隊ト連絡成ル

挺身隊ハ相當損害大ナルモ尚「ダイボ」  
岬附近ヲ確保シツツアリ

南東

主隊、乗船セル第ニ擇國、泊地浸入  
ハ二十五日夜ノ所一時延期トナル

並ニ哨戒艇ニ移乗中、兵力、上陸ヲ

決行シナルベク速ニ残余ノ上陸ヲ行フ

予定

FBG  
fpx<sup>21</sup>  
fx<sup>c</sup><sup>12</sup>ニテ「ガタルカナル」攻撃敵  
fx<sup>6</sup>空中ニアリシモ空戦ニ至ラズ地上 fx<sup>8</sup>ニテ禪幕ニテ覆ヒシモ効果不明(在コスタル) 在「ブナカナウ」  
台南  
4  
fpx<sup>4</sup>有明(2709)  
15dハ陸戰隊ヲ揚陸シ

抵抗受クルコトナク「ナウル島占領

南洋

敵兵ナシ

1217

150

17-8	26	25	1510
敵艦船攻撃 153 (755)	敵艦船攻撃 154 (755)	キスカハ陸戦隊 1500 ニテ守備シアルモ 砲台員ニテ防衛上若干兵力不足ナル 故キスカノ戰略的重要性依リ全 兵力ヲキスカニ集中防備ヲ強化シ アツリハ一時之ヲ放棄	キスカハ掃蕩中高雄はノ 120 ニテ敵カノ雷轟ヲ受ク 洋丸(佐鎮)ハ水雷撃沈 洋丸沈没
敵艦船攻撃 155 ニニヨリ本朝 156 相当損害	敵艦船攻撃 157 ハ未明「ラギ」ガタルカナルニ進入	「アツリ」ヲ放棄シテモ此ノ向敵が同島 上陸據 且冬季ハ占據至難何等々企図 シテモ「マキシ」ノ如ク奇襲撤退作戦 程度ト判断ス	内地
南東	北	方	内地
GAB 459 flg flg 被彈 相当損害			1218

17-8

26

日

1400

時

1010頃

行

119  
253  
155

八

11°20'

附

逆

=テ

A×1

B×1

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

A

B

C

數

復

事

記

方面

南東

索敵機ガ登見セル 敵損傷 A (ex2)  
 d×6  
 ヨ伴スニ五日ニ登見セル王ニ=対シテ  
 1121 (6附) ヨ以テ追轟 255 (11 126)=  
 跡捕捉=努力メツツアリ

尔後敵狀ヲ得ズ

FBG ハ  
 f<sup>lo</sup> × 18  
 f<sup>c</sup> × 9  
 前後二隊ハ敵約10  
 f<sup>lo</sup> 隊ハ機  
 空戦  
 在ラバウル台南等  
 木更津  
 三沢  
 フナカヌー

全禪回復ニ前日火上一ヶ所

被害  
 f<sup>lo</sup> × 3  
 自爆  
 f<sup>c</sup> × 1  
 自爆  
 f<sup>c</sup> × 2  
 未帰還

1219

26

早朝

木支隊ハ「ショートランド」泊地ニ入泊  
d 及哨戒艦ニ移乗シ二十八日夜ガタル  
カナルニ上陸ノ予定

南東

川口支隊、主力ハ「ラバウル」ニ回航中ニシテ  
二十八日九〇〇〇頃同地入泊ノ予定  
亦後ハ「移乗セシタル」上輸送ス

横五特ハ弥生及哨戒艦2=介乗シ  
一応「ラバウル」ニ向ヒツアリ

佐五特(300)「ラビ」北側海岸揚陸  
成功

8F長官ハ吳三特、主力(500)及其他  
300  
陸戦隊、増援スルニ決シ其先鋒隊

八三十一日頃現地着

17-8

1220

17-8

26

日

時行

勤

方面

記

事

「ガタルカナル」  
 □ 残存 + 兵力ハ  
 大型機若干及 Fc十數機ト推定

FBG, 本日夕刻 = 於ケル 使用可能  
 FBG, 19<sup>th</sup>  
 fx<sup>do</sup> 29<sup>th</sup> 4<sup>th</sup>  
 fx<sup>do</sup> 4<sup>th</sup> テ 増勢可能ハ  
 fx<sup>do</sup> 25<sup>th</sup>

FBG, 27<sup>th</sup> 夜間攻轟ヲ取止メ極力  
 兵力ノ整頓  
 28<sup>th</sup> 朝  
 「スカ」  
 □ 派遣セル  
 fb<sup>do</sup> 29<sup>th</sup> ラ以テ  
 Kdb<sup>do</sup> ヨリ  
 fb<sup>do</sup> 30<sup>th</sup> ノ援護下  
 兵力  
 □ 進撃 「ガタルカナル」  
 + 兵力

南東

152

17-8

26

回次	回次	目次	「ガタルカル」ニ搭載スベキ陸軍部隊ハ	
			右 FBG 攻撃ニ呼応シ海軍艦艇三分乗	「ショートランド」ラバーワリ登進ノ予定
第一次	第一次	兵	一木支隊 約 100 名	南東
第二次	第二次	力	川口支隊 約 450 名	
第三次	第三次	南	川口支隊 約 1000 名	
第四次	第四次	艦	川口支隊 650 名	
第五次	一日夜	船	11dg 200dg 陽炎機風 哨戒艦 x 4	
合計	四七八〇		11dg 哨戒艦 x 2	
			d18. d13 d16 120v px4 px4 90v	

1222

17-8

26

日

時

1530

行

動

方面

記

事

今後各隊ノ作戦要領

「主隊ハソロモン諸島北方ヲ機宜行

動全作戦ヲ支援

三、支援部隊(2F 3F)ハ「ステワード」諸島

(ツヨギ E 150), N 300 圈内行動作戦支援

四、南東方面部隊(8F 11F)ハ「ガタルカル

四、SSBハ一部「ガタルカル」島附近配シ

敵ノ補給並増援ヲ阻止シ大部ハ

「ロモン」諸島 SE = 散用待敵ス

奪回作戦

夕暮(270dg) ISA 陸戦隊ヲ揚陸オーシヤシ  
島無血占領

南洋

敵兵ナシ

1223

17-8

	27	26
2230頃	0530	0800 過
1219		
敵八守備隊、W方=大津十五隻ア上陸 荒モノ、如シ	索敵機 fd (27d) ハルモニ 見エ 我空戦中、電ササセラ儘行不明 爆弾ヲ投ク 126 (355) サンクリストバル島、E15度 fd 10 20	夕暮(27d) ハルモニ ナウル島ハ八月三十日オーシャン島 九月二日陸戦隊が到着スルノ有明 夕暮ハ尔後南洋部隊復駆キテ 「ナウル島ハ八月三十日オーシャン島 九月二日陸戦隊が到着スルノ有明 夕暮ハ尔後南洋部隊復駆キテ
1123 ハ(6F附)二十六日「ラギ」、10 20 時着セル味方 fd、搜尋ヲ行ニツツ 「イースト岬(ブリタニア)=近接、見張前 ト連絡シ所在部隊=糧食、神給ヲ回ル	南東 被雷(在ラギ) 南東	南洋

1224

11-8-2

28

日時

行

動

南東

記

事

2100

65ハ日没時ガタルカナル団、150團附近  
 行動敵艦艇は変化ナシレバ日出時ハ250件  
 並ニ在ル如ク行動主隊ハトラン方面  
 支援隊ハガカラ島ノNE海面ヲ機宜  
 行動敵艦艇ノ出現ニ備フ  
 114ハマライタ島、北口附近44ハガタ  
 ルカナル島、西口附近ニ敵艦艇ノ  
 出入路ヲ監視遮断ニ往ス其ノ他ノ  
 カ(約十隻)ハリロモン群島、SE散  
 開敵艦艇捕捉粵滅ニ往ス

115ハサンクリストバル島、ESE  
 110°敵艦艇15kt  
 チ南下中ヨリ見約一時間触接ヲ保持  
 セルモドキ阻止ヲ受ケニヨリ以後触接  
 失ス他ノ如ク此ノ前程ニ出ル如ク行動ヲ  
 訓アリ

1225

17-8

28

f<sub>18</sub> A<sub>18</sub> ハヨリ協力  
 f<sub>18</sub> ハガタリカナル島、敵  
 f 及地上、敵攻撃、爲拝進セシモ天候  
 不良ノ為引返ス  
 A<sub>19</sub> f<sub>19</sub> ハガカレ島因達出  
 20d<sub>19</sub> ハ六〇頓ヨリ敵七十數機、爆弾  
 ヨ受ク  
 24d<sub>19</sub> ハ上陸取止ヨ決心セシモ 8F長官  
 全隊=異状ナキ限り全速力ヲ以テ上  
 陸、決行スベキ旨下令、然レドモ當  
 時、狀況之ヨ許サザル如ク夜、上陸  
 ヨ延期  
 午後大和ハ「トラック」入港前敵  
 畠島ヨ受ク  
 南洋  
 三本発射ヨ受ケシモ命中セズ

南東

朝霧沈没白雲航行不能  
 夕霧上甲板以上相当、損害  
 行可能  
 天霧損傷6K出シ得ル狀況  
 26kt 旋航

1226

17-8

28 日

2010 時

行

動

方面

記

南洋

効果不明

北方

幕ニ長江丸 (A.G. 2629 横鎮) ササオレ島  
 (トラック) W S 10 テ雷跡 2 本  
 見ニ 100 同附近ニテ 以テ 爆見攻撃  
 千五日ヨリアリニシヤシニ 敵哨戒機著  
 シク多數ニテ 敗見攻撃中 ナダシ湾 (アト  
 カ島) 敵 Cx1 ddx2 ベ見 HPB H 所在 fol  
 力ニテ極力攻撃

29

2050

我 f8 ノガタルカル強襲=策応 dxb 陸  
 軍約900 ラ以テ タイホ岬附近ニ上  
 附近ニ上陸成功

南東

夜半前上陸成功

fx1

未帰還

我 f8 ノ南方不時着人員救助  
 上陸地更附近ニ浮舟約35 我方テ  
 確保中

我 f8 第一次増援部隊ハ 因 東方  
 附近ニ上陸成功  
 架橋五特ト連絡成ル  
 當夜因奪取企圖セシモ巨砲大ナルヲ  
 以テ三十日我 f8 攻撃ノ成果ラ俟ケテ  
 夜襲決行予定

1227

17-8

GKA

29

0230

1132

ハサンクリストバル島、NE<sup>80°</sup> = AX C & 若干南東

= 向ヶ航行中ナルヲ、聳見

ソロモン方面今後ノ作戦及対策

「ガタルカル」奪取ニ軍卓ラオキコト  
モレスビー作戦ニ差当リ「ラビ」占領作戦  
ヲ進メル外、南海支隊ノ「スタンレー」山脈  
到達以後ハ暫ク進出ヲ控ヘ、ガ島作戦

進展後実施

2. SFX1 STヨリ東部「ニードギニヤ」方面ニ移

動シ本方面、作戦ニ從事セシム

「ラバウル」ガタルカル周ハ540三ff、  
進出最大限度ニシテ、兩地周屢天候  
不良ナルヲ以テ、成ルベク多數ノff、増  
強ヲ要ス

3. 成ルベク多數ノff、本作戦ニ從事  
セシム、内地ニテ、整備中ノモノヲ速ニ進出

馬来方面ヨリ印度洋ニ対応作戦ヲ一時  
陸軍ノ擔任トシ、ソノSTヲ本方面ニ充當

5127

1228

一五五

17-8

		日	時	行	動	方	言
		29	1220			南	事
1105							
B-17	X-3 キスカ = 末襲						
第二次上陸部隊(ラビ) 吳三特 600 及 橫 五特 200 八夜隠密上陸ニ成功セルモ揚 陸東 団遠キ為夜籠衣ヲ実施得入	P-5F ハナザン湾方面ニ於ケル敵奪撃勤 鑑ミキスカ防備部隊ニ対シ之が攻毒 ヲ下令セシカ HPB 主力ハ支援、爲ニ○○大隊 出発九月三日キスカ SW 650 ヲ行動一定						
南	北	方	方				
東	南	東	北				

1229

0945 2200

夜

0530

敵 3F

20 敵機

空戦

fx18

ガダルカナル攻撃

派遣隊

111

3SS

6F

ラギ

148°

210°

敵

A×1

C×2

登見

哨戒

艦

4 dx2

TB

対ミ

6x2

及

f9

以テ

強行

上陸

ルシガ岬附近ニ入泊中ト思ハルル敵

133°  
1553  
ISS  
250°  
附近ヲ西進中ナルヲ登見触接シ  
ツツアリシガロセイ五之ヲ西方ニ見失タリ133°  
1553  
ISS  
250°  
附近ヲ西進中ナルヲ登見触接シ  
ツツアリシガロセイ五之ヲ西方ニ見失タリ依然トシテ「ラバウル」800圈外ガタル  
カナル、EよりSEヲ機宜行動中南東方面増勢スベシ  
南東方面増勢スベシ  
南東方面増勢スベシ  
南東方面増勢スベシ早朝八幡丸(帆)八九月三日横須賀  
登見予定

1230

内2不確実(書落未帰還)  
fx12  
fx8  
不時着  
敵f、申六陸軍機モアリ未帰還機中  
六帰途天候不良ニヨリ不時着モアル摸索

時	行	動	方面	記	事
第一次上陸ノ吳五特(灣内上陸)ハ過半數 ノ損傷ヲ蒙リ北方海岸ヨリ佐五特ハ 漸々団ノNW <sup>m</sup> 8000, 山麓ニ達ス (「ラビ」攻畳部隊)	第三次上陸部隊ハ夜襲ヲ決行団東側 ニ到着セシモ敵(約1000ト推定)ハ堅固ナル 陣地ニ據リ多數ノ重火器及三十台 戦車ヲ以テ頑強ニ抵抗且天明ト共ニ多 数千人跳深ニ依リ相當ノ損害ヲ蒙リ 敵ト対峙	南東 天候不良道路泥濘ト化シアリ			
1310 f <sup>o</sup> 18 f <sup>c</sup> x15 八 ガダルカナル 攻撃 (在「アナカナル」在「ラバウル」 木更津舟 <sup>舟</sup> 三沢舟 <sup>舟</sup> 台南舟 <sup>舟</sup> )	C又ハd毒沈 當時泊地六ヶ所 <sup>所</sup> dx4 Tx2 ヲ認ム				
夜 天霧、陽炎、夕立、及哨戒般 支隊、兵力ヲガダルカナルニ揚陸 川口					

0640 0200

夜

119  
259  
155  
サシタクルーズ 群島ヌデニ  
島～偵察 EB 指揮官ハ 119 ニキ麗  
遭滅ラ命ズ

「グラシオサ」湾 小型船行船母船  
ラミキモノー 1 fd X 6

日 連丸(海軍下士) ヤツツ島  
敵フノ銃爆臺灣ラ度ク

WWW  
140

南 西  
北 方

一所火灾 防禦砲火ナシ  
被害ナシ

爆弾1命中  
無線發電室、他破損甚<sup>ニ</sup>航行

人員異状ナシ

支障ナシ

305  
1165  
1166  
八月上旬ヨリベシガル  
西部「セイロン」島方面ニ行動シ八月  
下旬ペナンニ帰投ノ予定

TX1  
8000  
武装  
嘉  
沈

印度洋

17-8

自 八一ニ七 至 八二ニ〇

航 空 戰 狀 況

日 時	場 所	交 戰	兵 力	成 果	未	被 害						
0230 30	1000 29	0904 29	0700 29	0100 29	0400 28	2010 27	0740 27	0200 27	0400 27	モレスビー	敵	敵
ガダルカナル島	ガダルカナル島	デカウ	デカウ	デカウ	ボトダイアン	ガダルカナル	エ	モレスビー	モレスビー	我	我	
fx3	fx18 fcx22	fx1			fx2	fx11	fx7 fb8	fx4 (五面 攻撃 三百四)				
上 f大中 x6 小	空中 fcx8	B-17 X 5 B-26 X 6	P-39 X 4	B-17 X 4			P-39 約 3 B-26 4			敵	敵	
全彈 三命占	滑走路全區 上半部 破壊三ヶ所 火災	fcx4 轟墜(内1不確実)	B-17 X 1 機不墜 B-17 X 1 小破		市街攻撃二ヶ所 炎上	天候不良 ニテ アリ 進入	B-26 X 1 火災 陣地砲 高角砲 爆薬 高銃	目標 雲覆と効果不明		未	未	
		自爆	炎上 fx2 fbx1 輸送機 X 1	被弾 子弾 小破 fbx3			未帰還 fcx4 fbx1 自爆 fbx1					

1233

17-8

時	行	動	方	記	事
3.1	東印部隊 東部警備部隊 派遣隊、八月十五日以来田原領 ミヤ北海岸基立	東印部隊 東部警備部隊 派遣隊、八月十五日以来田原領 ミヤ北海岸基立	南西		
16 2658 957	西部警備部隊ハホルネオ、中部山中 シカニ SW ロジケン、阿近ラ計伐	西部警備部隊ハホルネオ、中部山中 シカニ SW ロジケン、阿近ラ計伐	南西		
16 2658 957	ナチシ湾ニ浸入 CXI ラ奉 見 露塗尔後行方不明トナレ	ナチシ湾ニ浸入 CXI ラ奉 見 露塗尔後行方不明トナレ	北 方		

ハナシブナジ型巡洋艦ニ魚雷一發一命  
中々シテ視界不良ニシテ初果確認セズ  
昭和十九年五月五日キスカ島着目予定

1234

1100	0800	100頃	0040
B-26 ×9	d, 指揮官ハ常時 A×2 B指揮官ハ常時 A×2 出島同夜上陸成功	「ガダルカナルニ敵約三十機ヲ認ム 泊地監視中也ハ TX1 入港スルヲ認ム	登見 d, 制圧タクニ見失 襲団ヲ下令 「ガダルカナルニ敵約三十機ヲ認ム 泊地監視中也ハ TX1 入港スルヲ認ム
P-39 ×6	「ラエ」ニ參襲		

南東

ガダルカナル部隊、掩護干ノ増強等、如シ

三十四、攻撃三、金滅セシモ直ニ敵ハ増援ス

輸送ニ從事セシム一部ハ一日。七、二〇頃ギン。  
島附近ニ敵チ、攻撃ヲ受ケタルモ被害ナシ

燃料七〇金  
負傷者  
焼失建物數棟破壊

1235

五  
入

117-8

日	時	行	動	方面	事
31	0446	126 (258 155)	10°25S 164°15E ニテ「サラトガ」型 A ラ 襲	南東	奥衝6本発射一撃、命中音ラ 聽キタル。エ 効果確認セス至近彈七発アリミモ大ナリ 被害ナシ
1715 1725	0430	133 (155 155)	尚引続キ fd = 駆逐艦セラレ日没後ニ至リ 衝ク浮上シ 南方40度 追蹤ノ及複数空母モ 敵状ヲ得ズ	敵	尔後四時間丸、執拗ナル制圧攻撃ヲ受ク
1715 1725	1935S 163°30E	ニテ 敵 B ラシキマスト 東	散開線三復駆		
10 ノルマ 島	119 (258 155)	方ニ向フヲ 認メタルモ、五三〇之ヲ見失フ ニアル飛行艦基地ヲ 約10 KM ニテ 燃夷彈	効果不明		
10 ノルマ 島	119 (258 155)	又デニ島 「グラシオナ灣」			
10 ノルマ 島	119 (258 155)	空地共敵干ナシ 船団ラ受ク			
10 ノルマ 島	119 (258 155)	ヨリ高南砲約十 門			

1236